

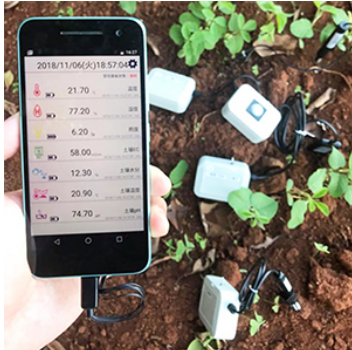
報道関係者各位

2019年12月25日
株式会社 神戸デジタル・ラボ**神戸デジタル・ラボ、農業向けの IoT キットを使用したシステム開発を開始
専門知識をもとにスマート農業プラットフォームを実現へ**

Web サイトやアプリの企画・開発および IT サービスを手がける株式会社神戸デジタル・ラボ（本社：兵庫県神戸市中央区、代表取締役：永吉 一郎、以下 KDL）は 2019 年 12 月 25 日より、顧客志向型の IoT サービスを提供する株式会社 Momo（本社：兵庫県神戸市中央区、代表取締役：大津 真人、以下 Momo）が提供する農業向け IoT キット「Agri Palette（アグリパレット）」を使用したシステム・WEB 開発の提供を開始します。

■農業 IoT の現状

昨今、農業 IoT は、圃場（ほじょう：畑や菜園、田畑）の見える化により農法や作業における効率化と改善をもたらす技術として注目を集めています。しかしサーバにデータを送り保存できるような農業 IoT デバイスは廉価化が進んでおらず、一般農家に普及しているとまでは言い難いのが現状です。

■「Agri Palette」とは

Momo が農業法人に BtoB で納品してきたハードウェア/データハブのプラットフォームをサードパーティ開発企業向けに開放するサービスです。データ連携（Web hook）技術により同一ハードウェアを用いてパートナー企業が自社サービスを開発・展開することを可能にしました。これにより農家や農業法人は 1 組のデバイスを購入するだけで複数のアプリケーションによるユーザ体験を享受できます。（写真：IoT 設置例）

肥料メーカーによる土壌センサのデータを活用した施肥の最適化サービスや、食品や飲料メーカーや小売企業の自社農園管理業務システムへのセンサの連携による業務効率化など、従来一社だけでは開発しきれなかった多様なユースケースでの活用を想定しています。

■KDL の取り組み

KDL は、IoT 事業化支援や研究を担う「新事業創造係 IoT 班」を 2016 年 4 月に立ちあげ、同班を中心に、これまでに住宅見守りアプリや水環境管理の実証実験、製造業向け IoT プラットフォーム開発など、徹底したプロトタイプ志向で各社の IoT 事業開発の支援に取り組んで参りました。

その活動により積み上げたセンサやネットワークなど IoT の専門知識および現場の知見をもとに、現在は全社体制で IoT 事業に注力。従来 KDL が持つ幅広い IT 知識を武器に、お客様の IoT ビジネスに貢献する体制を整え、IoT 事業開発に取り組んでいます。

そこで KDL は、Momo の考える「スマホアプリのように気軽に、多くの開発企業が様々な切り口で農業の問題を解決できるようなスマート農業プラットフォームを実現したい」という思いに賛同し、「Agri Palette」を使用することで農業向けの IoT を支援します。

■極限までハードウェア構成を削ぎ落とし、コストは従来の半分以下に

今回 Momo が「AgVenture Lab (JA グループのオープンイノベーション推進組織) や KDDI ムゲンラボの支援の下、仕様の作り込みやテストを進めてきた「Agri Palette」は、従来の半額以下 (※Momo 調べ) の価格を実現。一般農家の方にもお使いいただけるよう、低価格化のために極限までハードウェア構成を削ぎ落とし、必要な機能のみを残しました。センサのラインナップは CO2 センサ・日照量センサ・温度湿度センサ・土壌一体型 (EC・水分量・温度) センサ・土壌 Ph センサの 5 機種 (取得可能データは 8 種類) です。

◎「Agri Palette」WEB ページ : <https://www.makuake.com/project/agripalette/>

■JA グループ Ag Venture Lab 田代様よりコメントをいただきました

今回の Momo の農業用センサは、これまでセンサ導入ができなかった中小規模ハウス園芸農家でも導入できるエントリーモデルとしてたくさんの圃場で活躍することはもちろん、API 公開により様々な企業によるアプリケーションの開発が広がれば、データドリブンなスマート農業の未来を期待させるものであると評価しています。

■株式会社 Momo

手軽に IoT を導入できるプラットフォームシステム「Palette IoT」を 2017 年末に発表。「Palette IoT」は、IoT システムの構築に必要な全てのツールが 1 つのキットにまとめられており、複雑な回路設計やプログラミング作業が不要で、誰でも簡単に IoT システムが導入でき、2019 年末現在までに 40 超のプロジェクトへの納品を行ってきた。今までに神戸市・大阪市・KDDI・JXTG・日本 Microsoft などのベンチャー支援事業に採択されている。

【会社概要】

社名 : 株式会社 神戸デジタル・ラボ
代表者 : 代表取締役社長 永吉一郎
所在地 : (本 社) 〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町 72 番地 新クレセントビル
(東京オフィス) 〒103-0027 東京都中央区日本橋 2 丁目 1-3
アーバンネット日本橋二丁目ビル 10F
設立 : 1995 年 10 月
資本金 : 2 億 995 万円
従業員数 : 146 名 (2019 年 12 月現在)
URL : <https://www.kdl.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】 ※取材など随時対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

株式会社 神戸デジタル・ラボ
担当 : デジタルビジネス本部 副本部長 柏原健 (かしはらけん)
TEL : 代表 078-327-2280
E-mail : info@kdl.co.jp